

抗菌効果 1ヶ月持続



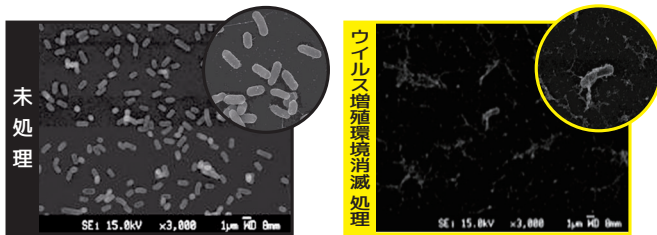
除菌・抗菌効果が長期間持続し菌やウイルスを不活性化

素材表面をナノ粒子化した成分で【抗菌コーティング】し、付着した菌やウイルスを不活性化し活動を停止させます。独自のナノ密着技術で長期間抗菌効果が持続、清潔な環境を維持します。また、従来の二酸化塩素を使用した製品とは異なり、安心・安全な成分でできています。

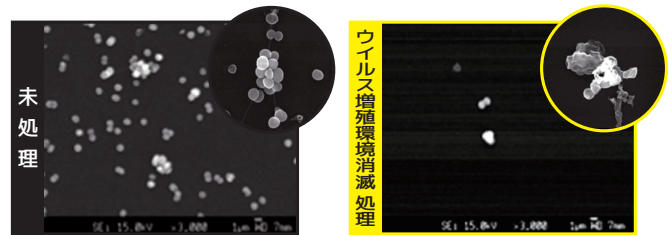
大学の研究室や試験センターなどでの検証で効果を実証

ノロウイルスやO-157、A型インフルエンザウイルス、サルモネラ菌など多くの菌やウイルスに対し抗菌効果が4週間以上持続することが実証されています。

■O-157での検証結果(試験開始より4週間後)

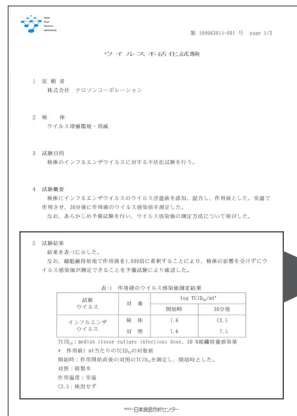
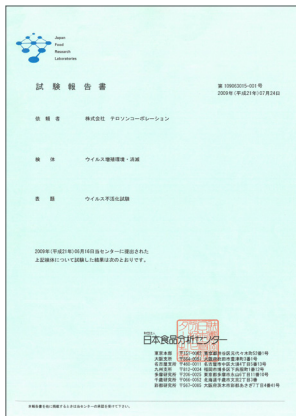


■メチシリン耐性黄色ブドウ球菌での検証結果(試験開始より4週間後)



【ウイルス増殖環境 消滅】処理の加工または、無加工ウエルに菌液を接種後24時間保温した後、原液または希釈液を50μlとり、寒天培地に塗布し、一晚培養し、経過観察を行った

■A型インフルエンザウイルスに対する不活性化試験



5 試験結果
結果を表-1に示した。
なお、細胞維持培地で作用液を1,000倍に希釈することにより、検体の影響を受けずにウイルス感染価が測定できることを予備試験により確認した。

試験ウイルス	対象	log TCID ₅₀ /ml*	
		開始時	30分後
インフルエンザウイルス	検体	7.6	<3.5
	対照	7.6	7.5

TCID₅₀: median tissue culture infectious dose, 50 %組織培養感染量
* 作用液1ml当たりのTCID₅₀の対数値
開始時: 作用開始直後の対照のTCID₅₀を測定し、開始時とした。
対照: 精製水
作用温度: 室温
<3.5: 検出せず

試験機関: 日本食品分析センター 第109063015-001号
※旧社名の時に受けた試験のため、社名がテロソソコーポレーションになっています

■様々な菌やウイルスに(一部抜粋)

ノロウイルス	病原性大腸菌	大腸菌	腸炎ビブリオ
赤痢菌	サルモネラ菌	カンピロバクター菌	セレウス菌
セレチア菌	緑膿菌	など...	

注:代替ウイルスのネコカリシウイルスで検証

■使用方法

衣類・マスク・カーテンなど スプレー可能なものに...

- 使用前によく振ってください。
- 除菌・抗菌したい場所にスプレーして、乾燥させてください。

ドアノブ・テーブル・キーボードなど スプレーできないものに...

- 使用前によく振ってください。
- キレイな布などにスプレーして対象物を拭き、乾燥させてください。

※窓ガラス、鏡、濃色の壁などに使用すると白く残ることがあります
※ドアノブやテーブル、スイッチなどよく手の触れる箇所や水まわりなどには1週間に1度のご使用をお勧めします

①ウイルス増殖環境 消滅

容量(入数) : 300ml(12)/ 500ml(12)
: 3.7L*(4) / 16L*(1)
JAN : 300ml : 4580154054990
500ml : 4571289871491
3.7L : 4571289876724
16L : 4571289876731

②ウイルス増殖環境 消滅 EX

容量(入数) : 50ml(24)
JAN:4571289870753



■多くの菌・ウイルスに効果がありますが、全てではありません
■使用環境などにより効果が異なります
■カタログに記載されている内容は、予告なく変更する場合があります
※3.7L、16Lは受注生産のため、納品までお時間をいただいております